

第70回 C-BIOセミナー

# サリチル酸とジャスモン酸シグナルの クロストーク制御機構

講演者：野元 美佳 助教（名古屋大学 遺伝子実験施設）



植物は、寄生菌の認識や虫害に対して、植物ホルモンであるサリチル酸（SA）とジャスモン酸（JA）をそれぞれ生成し、適切な防御応答を活性化する。このSAとJAシグナルは、古くから拮抗することが知られていたが、その分子機構は不明であった。今回私たちは、SAシグナルの転写補助因子であるNPR1が、JAシグナルを直接抑制する分子機構を明らかにしたので紹介する。

また学生時代に、特許出願、起業や短期留学などを通して経験したことも紹介したい。

日時：2019年9月5日（木）16:00~

場所：ゲノミクス研究棟2F・セミナー室

お問い合わせ先：バイオサイエンス教育研究センター（c-bio@cc.utsunomiya-u.ac.jp）